



福岡教師塾がスタートしました。



福岡教師塾は本県の**リーダーとなる人材育成**を目的として平成23年にスタートし、今年で12回目を迎えます。**外部講師**による「視野や視座を広げる研修」と、企画・運営研修の「共創する研修（開(KAI))」、「課題解決に資する研修(拓(TAKU))」の三つで構成している8日間の研修です。

教師が学び続けること、これは、非常に大切です。

福岡教師塾 塾長
日高 公徳



明確なねらいのもと各回の研修が実施されます

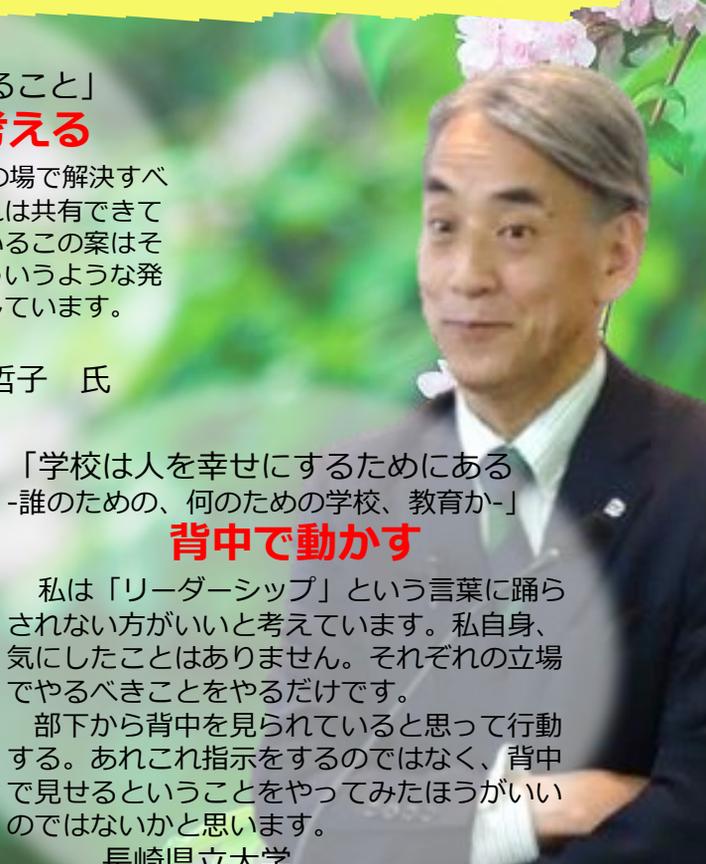
第1回のテーマは「教育観」「理想の教師像」です



「福岡教師塾生に期待すること」
課題の根本を考える

例えば、この会議で、ここの場で解決すべき本当の課題は何なのか。それは共有できていますか。その上で、今出ているこの案はそれを解決できるんですか。そういうような発想と視点で物事を見るようにしています。

福岡県教育庁
副教育長 上田 哲子 氏



「学校は人を幸せにするためにある
-誰のための、何のための学校、教育か-」

背中であかさす

私は「リーダーシップ」という言葉に踊らされない方がいいと考えています。私自身、気に入ったことはありません。それぞれの立場でやるべきことをやるだけです。

部下から背中を見られていると思って行動する。あれこれ指示をするのではなく、背中で見せるということをやってみたほうがいいのではないかと思います。

長崎県立大学
学長 浅田 和伸 氏

企画・運営研修 「開 (KAI)」

理想の学校像の構想を通して、正解がない問いに取り組みます。熟議では、子どもが身に付ける資質・能力や教育の不易と流行について、考えを深め、自身の教育観を問い直していきます。

●塾生の声

・講師の先生方のお話すべてが本当に楽しく、勉強になるとともに、自分の認識やこれまでの価値観が広がったと感じています。自分の取り組んできたことにこだわりつつ、多くの「他」と出会うことで、自分の殻を破るということが、とても新鮮で楽しいことなのだと感じました。

・さまざまなアイデアの中には、これまでに自分自身が教育観として考えていた視点とは異なる視点から考えておられるものも多くありました。人や場所、時間、人間関係、生徒が活躍できる学校づくりなど、より具体的に考えることができたと思います。